



# 歯ろはろ～新聞



発行/ 多田歯科医院

高松市木太町792-6 ☎815-2010

ホームページ <http://www.tadashika.jp/>

今年もあっという間に10月。 秋の行楽シーズンもいよいよ本番ですね！ きれいな紅葉や秋の味を求めてのお出かけ、とても楽しみです。 そこで今回はそんな旅の相棒でもある『鉄道』のお話を少しここでさせていただきます。ところで皆さんは“10月1日”が何の日かご存知ですか？ 実は「日本で初めて新幹線が開通した日」です。 1964年10月1日、東京～大阪間で日本初の新幹線「東海道新幹線」が開業しました。 その速さは当時世界最速で時速200km、“夢の超特急”と呼ばれたそうです。 そして来年は、新幹線が開通してちょうど50周年になります。 14年後の2027年には時速500kmの「リニア中央新幹線」が開通予定なので、50年前から考えると驚きの進化ですね。ところで、リニアの速さにワクワクする一方、“ゆっくりのんびり旅を楽しみたい”という方も多いのではないのでしょうか？ 先月まで放送されていたNHKの朝のドラマ「あまちゃん」はとても人気番組でしたが、そのオープニングの中でも、田園風景を颯爽と走る一両の列車が印象的でした。 その地域ならではの「ローカル線の旅」を満喫する。これも一興でしょう。 ローカル線で特に人気といえば、日本海を秋田から青森に向かう「五能線」です。 「リゾートしらかみ」に乗って波打ち際ギリギリを走り抜けたり、日本海に沈む夕陽を堪能することもできるそうです。 列車の中では津軽三味線の演奏もあるようです。 また、北海道の「釧網本線」は、釧路湿原や屈斜路湖、摩周湖、知床半島など雄大な情景がたっぷり味わえます。 冬期に運転される「流氷ノロッコ号」では、ダルマストーブが焚かれるそうです。 何だかほっこりしてきますね。 ローカル線の魅力は、懐かしい日本の原風景と言っていいかもしれません。 また、今話題のゴージャスな寝台列車「ななつ星 in 九州」はぜひ一度は乗ってみたい憧れの列車でもあります。 この列車のキャッチコピー「新たな人生にめぐり逢う、旅。」にも心惹かれてしまいますよね（笑） そして、列車の旅で楽しみなのが何と言っても“駅弁”です。 デパートでたまに開催される“駅弁祭り”と聞くと行きたくなるのは私だけではないはず（笑）。 列車に乗らなくても、駅弁を食べると何となく旅の気分を味わえるのがいいですよ。 秋の行楽シーズン、皆さんはどんなところへ出かけられる予定ですか？

あなたも“**歯科通**”になれる…!?

歯医者が出題する

## “歯とお口”のクイズ



“口の中”はカラダの中でも特に**細菌の種類や数が多い場所**です。

このお口の中で要注意なのが、“**歯垢**”です。 歯垢は食べカスと同じものだと思われている方もよくいらっしゃいますが、実は“**むし歯や歯周病の原因となる細菌をぎ**

**っしりパックしたかたまり**”です。 したがって、毎日の歯みがきでしっかり歯垢を落とすことがとても大切です。 さて、ここでこんな問題を出題！

Q **歯垢1mg中に細菌は何個くらいいるでしょう？**

1		10万個
2		100万個
3		1,000万個
4		1億個